令和4年度 清笛寮のしおり



北海道伊達高等養護学校

客宿舎 清笛寮 北海道伊達市松ヶ枝町105番地13 代表電話(0142)25-5115

・・・寄宿舎での生活について・・・

本校の寄宿舎「清笛寮(せいてきりょう)」は、集団生活の中で共に同じ 取組を体験し、共に協力し合う経験を通して、生徒一人一人の社会生活に 必要な生活スキルを獲得することを目標に指導、支援を行っています。 生徒たちは、自分たちの将来の就労希望の実現を目指して、集団の中で 協力し合い、日々の共同生活に取り組んでおります。

~清笛寮の名称について~

青年の魂は、清いものである。笛の音はこれもまた清いものである、ことにその音色は、吹き手によって様々に清く透明な調べを奏でる。それは、個性的な世界でさえある。本校の生徒が、清い魂を失わず、一人一人が笛の音色のように透明で清い生き方をするようにとの願望を込めて名付けられたものです。

昭和57年4月1日命名

1 ー 寄宿舎の生徒数(令和3年度 状況)ー

学年	男子	女子	学年計	
1学年	21名	8名	29名	
2学年	20名	9名	29名	
3学年	26名	8名	34名	
計	67名	25名	92名	

2 一 主な年間活動(令和3年度 状況)ー

月	行 事 名	月	行 事 名
4	新入生オリエンテーション 避難訓練オリエンテーション 避難訓練(火災) 体重、皮膚病検査	10	避難訓練(学舎合同)
5	避難訓練(就寝時、火災) 平熱検査	11	避難訓練(地震)
6	避難訓練(地震)	12	舎友会行事 大掃除
7	避難訓練(不審者) 大掃除	1	体重、皮膚病検査
8	体重、皮膚病検査	2	卒業生を送る会
9		3	大掃除

[※]各グループ等で小規模での余暇活動も行っております。

3 ー 寄 宿 舎 の 日 課 表 ー

時間	月	火	水	木	金	±	日	時間
6:30	起床							
	着替え 布団たたみ 洗面					起	床	7:00
7:15	部屋掃除 朝食準備							
7:45			朝食					7:45
8:05	朝食終了					自由	時間	
			登校準備			朝	食	8:15
8:25			登校			朝食	終了	
			学校日課			掃除 自	由時間	
						昼食	準備	12:15
						昼	食	12:45
13:15						自由	時間	
13:55	下校 帰省 外出13:45~				3:45 ~			
15:05			下校			洗濯		
15:15	下校	下校		下校				
	入浴		入浴		人数確認	人数	確認	16:30
	洗濯	洗濯	洗濯	洗濯				
17:15	夕食準備						17:15	
17:30	タ 食						17:30	
18:00	夕食終了					18:00		
	入浴							
	自由時間							
	(翌日の準備 分担区域掃除 洗濯など)							
18:30	ミーティング(グループによって曜日が違います。)					19:00		
20:00	棟の時間 就寝準備(洗面、布団敷きなど)						20:00	
21:00	消灯						21:00	
21:30	完全消灯						21:30	

[※]新型コロナウィルス対応等感染症対策のため行事が中止、変更となる場合があります。

4 一 指導体制と勤務体制(令和3年状況)ー

指導グループと指導員数

指導体制			生徒数	所属グル―プ 指導員数	
	1Fフロア	Aグループ	14名	7名	
男子棟	TFJUT	Bグル一プ	21名	/名	
	2Fフロア	Cグループ	32名	6名	
女子棟	女子フロア	Eグループ	25名	6名	
男女棟計	3ブロック	4グループ	計92名	計19名	

☆担当指導員が不在時における"日常の指導・支援"及び "保護者との連絡"は「所属グループ」の指導員が対応します☆

勤務形態と勤務者数

勤務形態	早出	日勤	宿直	明け	休み
勤務時間	8:00 ~16:30	11:15 ~21:00	13:30~	~11:45	勤務不要日 (週休日)
6:00				^	_
8:00	1			V	_
11:45		^			_
12:30					_
13:30	V		1		_
16:30					_
21:00			V		_
指導員 勤務者数	1名	6~9名	3~4名	3~4名	5名程度

注1)担当指導員と連絡が取りやすい時間 (日曜日~金曜日 13:30~20:30) 注2)21:00~翌朝8:45頃までは、連絡が取りづらくなります。御了承ください。

5 ー 寄宿舎生活での注意事項 ① ー

(1)持ち物について

- ・・・日常生活に必要な持ち物につきましては、 「入学時の持ち物一覧」を御参照ください。・・・
- ightarrow ightarrow
- ! 露出度の高い服や派手な服、寄宿舎生活に不要なアクセサリーは、 御遠慮ください。

(2)日用品について

- ・・・保護者の方に補充をお願いしています。・・・
- ightarrow ightarrow

☆☆☆ 持ち込まないでください☆☆☆

- ◆現金、携帯電話やスマートフォン(注1)、カメラ、ドライヤー、 ヘアアイロン、貴重品、壊れやすい物。
- ◆ハサミやカッターなどの刃物類。 使用する際は、寄宿舎の物を貸し出します。
- ◆おやつ(注2)~小遣いで購入しますが、<u>毎週500円を目安に持ち込</u> みもできます。
 - 注1)携帯電話(スマートフォン)につきましては、単独で帰省帰舎を する生徒が、帰省帰舎時の連絡手段として許可しています。
 - ~詳しくは"単独帰省帰舎について"を、御確認ください。
 - 注2)小遣いにつきましては、学校納入金請求時に必要に応じて 請求します。1ヶ月3,000円です。 (年間30,000円を上限としています。)
 - ~詳しくは"諸経費について"を、御確認ください。
 - 注3) <u>ゲームについては許可制となっております</u>。詳しくは担当指導 員にお問い合わせください。

5 - 寄宿舎生活での注意事項② -

(3)手帳類について

・・・寄宿舎で保管させていただいております。・・・

~お預かりしている手帳類~

保険証、療育手帳、重度心身障害者医療費受給者証 ひとり親家庭等医療費受給者証 身体障害者手帳、児童福祉医療券

☆手帳類は、個人用のクリアーケース(帰省バック)へ入れ、 鍵付きのロッカーで保管します。

☆個人用のクリアーケース(帰省バック)ごと、帰省時に御自宅へ 持ち帰ります。同じく帰舎時に、寄宿舎への持ち込みとなります。

(4)諸経費について

- ◇舎友会費(舎友会行事での消耗品、棟活動費など…)◇ 年会費が、1,000円となります。
 - ※事務より、1年分の納入通知書が送付されます。(3月送付)
 - →学校の指定口座への振込をお願いします。振り込みができない場合 のみ現金を事務室まで御持参ください。
- ◇小遣い(余暇行事や部屋行事、おやつ代など…)◇ 小遣いにつきましては、学校納入金請求時に必要に応じて 請求します。1ヶ月3,000円です。 (年間30,000円を上限としています。)
- ※事務より、納入通知書が送付されます。(必要に応じて)
 - →学校の指定口座への振込をお願いします。振り込みができない場合 のみ現金を事務室まで御持参ください。
- ◆預かり金(急な帰省変更時の帰省費や食事代などの緊急時…)◆ ~入学時に、3,000円を納入していただき、卒業時に返金します。~ ※事務より、納入通知書が送付されます。(入学時に納付) →学校の指定口座への振込みとなります。

5 ー 寄宿舎生活での注意事項 ③ ー

(5)帰省・帰舎について

☆単独での帰省・帰舎については、 担当指導員に、御相談ください。☆

・・・週末の帰省を、お願いしています。・・・

~部活動での大会参加の在舎以外は、全員帰省しています。~

- ◇帰舎時間について◇ 帰舎 15時から20時まで ※登校日は8時以降
- ◇「帰省・帰舎届」の提出について◇

帰省・帰舎を事前に把握するために、2ヶ月ごとに集約しております。個人用の クリアーケース(帰省バック)にて、御家庭へ持ち帰りますので、期日までに提出してください。

◇帰省・帰舎の変更に伴う、食事の変更について◇

変更となる当日から"2週間前の週初め(月曜日)"までの連絡が必要です。

- 注)変更が間に合わない場合は?
 - ・食事を食べない場合・・・給食費が掛かります。
 - ・食事を食べる場合・・・・・預かり金で弁当などを購入します。
- ◇帰省バックとは?…個人用のクリアーケース(B5サイズ)です。

・・・帰省・帰舎の際に持ち帰ります。・・・

◇バックの中身は?…保険証、諸手帳類、事務書類 他

(6)連絡・面会・外出について

- ・・・電話連絡については、担当指導員が対応します。・・・ ~担当指導員もしくはグループ担当指導員が対応します。~
 - ◆指導員への連絡は・・・◆

☆ 13時30分 ~ 20時30分 (月曜日から金曜日)☆

- ◆お子さんへの連絡は^{※金曜日は20時まで}
- ・・・保護者の方との面会・外出は自由にできます。・・・ ~事前の連絡をお願いします。~

5 - 寄宿舎生活での注意事項 ④ -

(7) 通院・静養について

☆服薬や薬の準備については、 別紙を御覧ください。☆

・・・通院・静養は、御家庭でお願いします。・・・

くくく 病気やケガのとき・・・ >>>

~急な通院が必要なときは、御家庭に連絡・確認をしてからの通院になります。~

<<< 静養が必要なとき・・・ >>> ~御家庭での静養と、お子さんの迎えをお願いします。~

☆☆☆ 急な対応となりますが、御理解と御協力をお願いします。☆☆☆

・・・感染症にかかったら。・・・

~感染症が疑われる場合は、必ず医療機関に受診してください。~ ~医師の指示に従って、御家庭にて十分に休養してください。~ ~集団生活での感染症予防は隔離が必要です。~

<<< 学校伝染病 >>>

インフルエンザ、百日咳、麻疹(はしか)水痘(水ぼうそう) 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)咽頭結膜炎(プール熱)風疹 流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎 腸管出血性大腸菌感染症(0-157) 感染性胃腸炎(ノロウィルス)、新型コロナウイルスなど・・・

◆◆◆ 感染症の出席停止について ◆◆◆

感染症では、それぞれ出席停止期間が決められています。 感染症の診断を受けられた場合は、必ず連絡をお願いします。

・・・保護者の皆様へ・・・

このしおりには、寄宿舎での生活で必要なことを記載しております。 よく読んでいただき、お子さんが健康で豊かな寄宿舎生活を送るこ とができるよう、御協力と御理解をお願いします。

なお、御不明なことがありましたら、担当指導員に御相談ください。

・・・ 心と体のリフレッシュについて・・・

親から離れ仲間との寮生活は、気の合う仲間と共に学び余暇を過ごす楽しく充実した生活です。慣れない環境の中では、寂しい思いや仲間との思いに行き違いが生じて交友関係がギクシャクして、悩みやストレスをためることも少なくありません。

このような中、意欲を持続し活力ある学校や寄宿舎での生活を送るために は息抜きが必要です。

生徒たちは、週末の帰省を目標に、そして何よりの楽しみにして一週間を乗り切っています。御自宅では、学校や寄宿舎で頑張ろうと思える気持ちの整理が大切です。一週間の体の疲れや気持ちを癒し息抜きをされ、心身ともにリフレッシュできるよう、御家庭での御支援をお願いします。

また、生徒の安心・安全を守るため。適宜個別の対応をお願いすることも あります。

このようなことからも、毎週末の帰省への御理解と御協力をお願いしております。

~連絡先~

北海道伊達高等養護学校 寄宿舎 ~ 清笛寮 ~

【住 所】 北海道伊達市松ヶ枝町105番地13

【電話】 (0142)25-5115